



こんにちは、岡田よしひでです

2022年7月17日発行
県議会活動報告ニュース
NO.131

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

参議院選挙の結果について

参院選の結果について日本共産党高知県委員会では11日、次の声明を出しました。10日投票の参議院選挙で、徳島・高知選挙区では、党公認で市民と野党の共同候補・松本けんじ氏が10万3217票（得票率18.95%）高知県7万2274票（26.66%）を獲得し、善戦健闘しました。松本さんを支持、応援いただいたすべての県民のみなさんに心よりお礼申し上げます。今回の選挙は、「大軍拡ではなく、外



選挙結果を報告する松本けんじさん（7月11日＝県庁前）

交で平和を」「物価高から暮らしを守る」「希望ある日本を」、さらに「今の暮らしの苦しさはあなたのせいではない。自己責任ではない社会をつくらう」と訴えてたたかいました。これらの訴えは、政治の本来のあるべき姿を示し、幅広いみなさんの思いとかみ合って、共感と支持の声がたくさん寄せられました。今後も選挙中に掲げた公約実現に向け、草の根から奮闘する決意です。政治を変える道は市民と野党の共同しかありません。今回の選挙でも、憲法アクションの推薦、社民党、新社会

党の支持をいただき、共同の力でたたくいぬくことができました。日本共産党は、今後もぶれずに誠実に共同の道をすすめてまいります。また、比例代表では3万7855票（同14.02%）を獲得し、県内第二党となりました。県民のみなさんのご支援に感謝申し上げます。全国的には目標としていた5議席に届かず3議席にとどまったことは大変悔しい結果ですが、復活を果たした「にひそうへい」さんを先頭に、憲法9条を守り抜きたたかいを国会論戦とむすんで草の根からとりくむ決意です。いっそうのご支援を心よりお願いいたします。

日本共産党高知県委員長 春名直章

市民連合が本格共闘呼びかけ

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合（市民連合）は11日、参院選挙の結果を受けて野党共闘の再構築を訴えました。

「自民党が議席を増やしたのは1人区を含む選挙区に限られており、比例では1議席減らしている、32の1人区での候補者の一本化が今回わずか1にとどまり、勝利できたのは青森、長野、沖縄の3県に終わった、野党共闘の不発が今回の結果に結びついた」として、立憲野党各党の本格的な共闘をまずは国会で一刻も早く再開することを呼びかけています。

おむすび通信 (131)

参院選では多くの皆さんにご支援いただき心より感謝申し上げます。松本けんじさんは10万票を超えて大健闘しました。また、比例代表で日本共産党は高知県では第2党となりました。私も候補者となりました。私も候補者カー、政党カーに同乗し街頭から支持を訴えました。物価高が暮らしに大きな負担となつていきます。軍拡でなく憲法をいかけた外交が重要です。私も公約実現に頑張ります。